議事録（議事要旨）〔第２回輪島市水道事業評価委員会〕

１．　日　　時：令和 3 年 12 月 17 日（水）13：30～14：30

２．　場　　所：輪島市文化会館　3 階 302 会議室

３．　出 席 者：宮島昌克委員、宮城保委員、谷内孝行委員
　　笹原丈光委員（代理　上濱敏彦氏）　　１名欠席

４．　報　　告：委員会資料及び会議録の公開について
（事務局）本市ホームページでの公開内容について説明

５．　議　　事（１）輪島浄水場更新方法の比較について
（委員）人員の不補充について
（事務局）本市全体で削減を行っており、増員は難しい状況となっている

（委員）急速ろ過方式と膜ろ過方式の比較について
（事務局）どちらの処理方式についても、管理体制を充実させることで
効果に差は生じない

（委員）浄水方式の費用対効果について
（事務局）本資料において、費用を記載しているが、効果に関する提示
内容は今後検討していきたい

（委員）将来の状況変化に応じた費用の算出について
（事務局）具体的な更新方法が定まっていないため、今後の方針に
従って算出していきたい

（委員）町野簡易水道の膜ろ過方式に係る判断基準について
（事務局）人員削減により、無人での浄水方法を選択しているとともに、
国庫補助金など財源比較をして判断している

（委員）既設輪島浄水場の取り扱いについて
（事務局）一部は事業継続のため必要となるが、それ以外は売却も
含めて検討していきたい

（委員）更新に係る財源の確保について
（事務局）料金収入及び起債により確保していきたい

（委員）今後の整備方針について
（事務局）現時点では、急速ろ過方式による更地更新案Bが有利な方法であると考えており、審議を進める中で調整していきたい